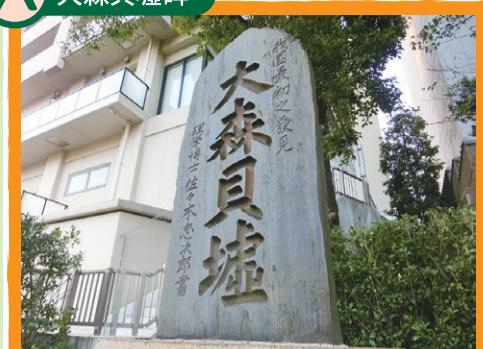


入新井歴史散歩マップ

B えんのうじ つるふん 圓能寺『鶴墳』

A 大森貝墟碑



明治10年6月モース博士が来日2日後、列車の車窓から見つけた大田区から品川区にまたがる貝墟。日本考古学発祥の地となる石碑。

K くらやみざか 間坂



山王の高台への上り坂は八景園の樹木で昼間から森のトンネルのように暗い坂で「間坂」と呼ばれて親しまれていた。

L 天祖神社『八景碑』



鎌倉の
より明るい
月の景山

大井の俳人大野景山が山王の高台から見た八景は、江戸以降の風光明媚を歌い上げた有名な詩文で往時を彷彿とさせる。本殿入り口に鎧掛松の切り株あり。

C チンチン電車の標識



大森海岸から大森停車場前停留所(現在の大森駅東口ビル)まで一両だけの大森支線が走っていたことを伝える標識。

E 磐井神社・磐井の井戸

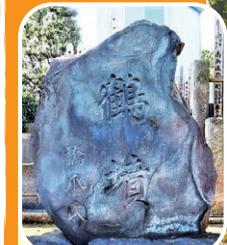
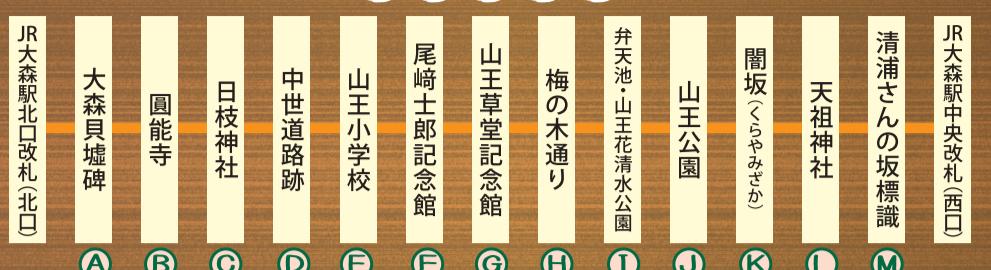


敏達天皇2(573)年8月に草創されたと伝えられる区内最古の神社。



磐井の井戸の水を飲むときに、「妾の願望をおこして、この水を飲むと塩水となり、正しき願いで清水となる」との言い伝えがある。

山王コース

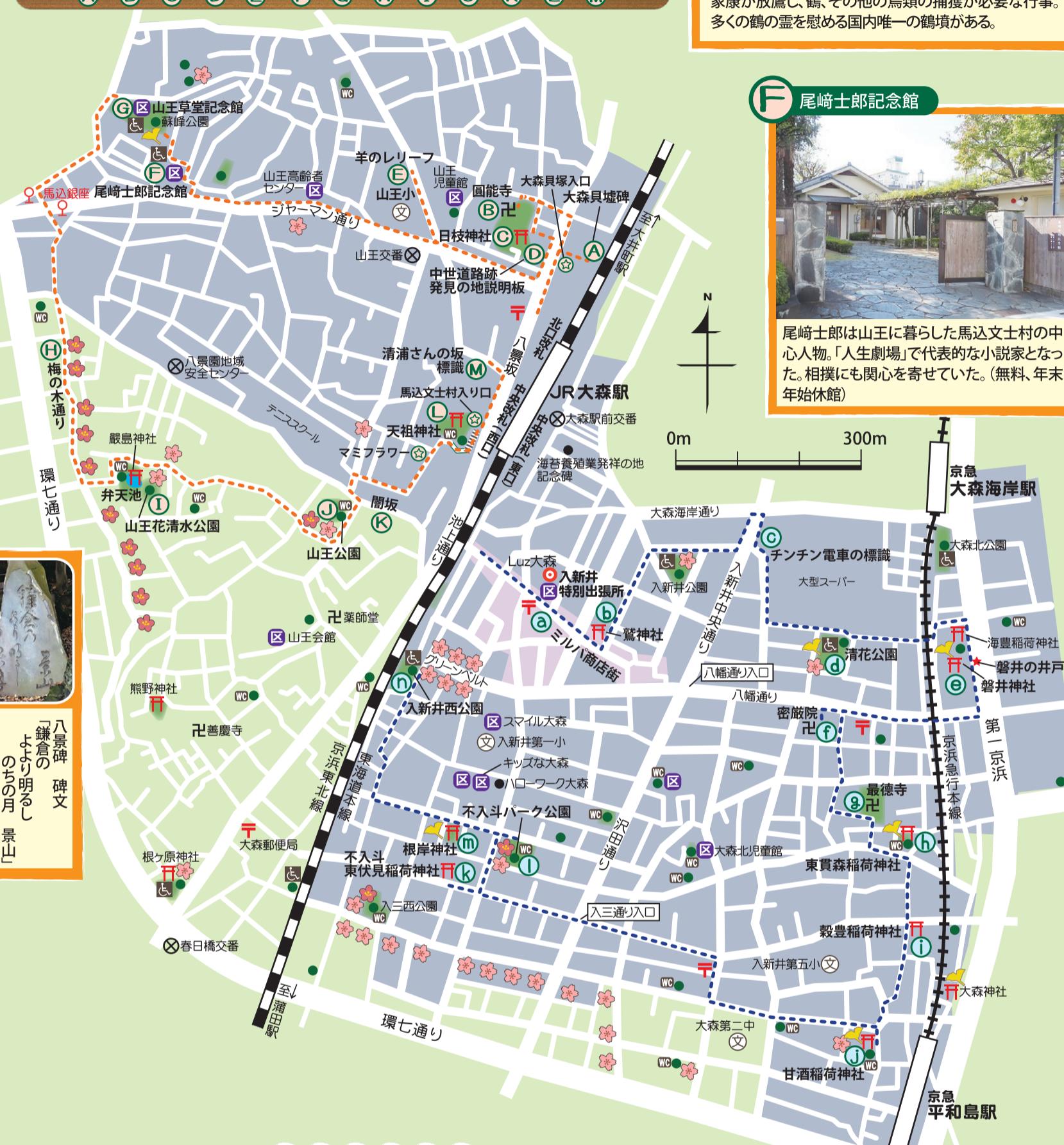


圓能寺は元亀2(1571)年に開創され、徳川將軍の鷹狩は家康が放鷹し、鶴、その他の鳥類の捕獲が必要な行事。多くの鶴の靈を慰める国内唯一の鶴墳がある。

F 尾崎士郎記念館



尾崎士郎は山王に暮らした馬込文士村の中心人物。「人生劇場」で代表的な小説家となつた。相撲にも関心を寄せていた。(無料、年末年始休館)



大森北コース



f 密厳院『お七地蔵』



江戸の大火を引き起こし、鈴ヶ森刑場で処刑された八百屋お七の追悼地蔵(お七地蔵)が境内に建立されている。

j 甘酒稻荷神社



嘉永5(1852)年に再建され、蒼稻魂命を祀る。また、咳の神として崇められ、平癒後、その報賽に甘酒を献じたことにより後に甘酒稻荷と称されるようになった。

凡例

特別出張所



公園・緑地

区施設



郵便局

WC トイレ



児童公園・児童遊園

交番・地域安全センター



交番



地域安全センター



交番



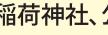
地域安全センター



交番



地域安全センター



交番



地域安全センター

交番

地域安全センター

